

令和4年度 第2回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議
評価結果（令和4年10月27日開催）

（定期評価）

| | |
|--------|---|
| 法人名称 | 株式会社恵 |
| 事業所名称 | グループホームふわふわ北 |
| 事業所所在地 | 名古屋市北区中味鉦三丁目 1003 番 1 |
| 評価結果 | <p>下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。</p> <ul style="list-style-type: none">・非常勤職員が占める割合が多いため、切れ目のない支援が日常的に行われるよう職員間の情報共有を徹底されたい。・虐待や不適切な支援が発見されたときに、利用者の権利回復が具体的に行われる仕組みづくりを急ぐこと。・家族や関係者からの情報や見解からだけでなく、日ごろから利用者と言語的、非言語的コミュニケーションを積極的に図ることで意思を汲み取り、利用者主体の日常生活の支援を行うこと。・同性介助の徹底に努力されたい。・個別の状況に合わせた日中活動を検討し、自立的な支援を展開すること。（余暇活動と日中支援の区別）・主治医を変更することなく、利用者一人ひとりの必要な医療が持続的、継続的に確保ができること。また必要な日常的な医療が確保できるよう、地域での医療機関との連携を具体化し、安心安全な生活の場を確保すること。・事業所内での金銭管理のあり方を検討し、金銭管理のマニュアルの作成と職員に対する運用上の徹底をはかること。また、事業所内での金銭管理だけでなく、必要に応じて、成年後見制度など外部の社会資源を活用も検討する・非常勤職員が多くを占めかつ、副業・兼業の職員も見受けられるため、過重労働となり、不適切な支援や職員の健康が害されないように、労務管理を徹底すること。・現状の利用者の障害特性を踏まえ、支援及び安全安心な基本的な生活が確保できるよう必要な職員体制をつくること。・不適切な対応を防止するために、未経験の初任者にも支援に必要な知識技術が習得されるよう、必要な研修（人権・利用 |

| | |
|--|--|
| | <p>者主体の生活支援・障害特性・虐待防止・権利擁護など)の時間を十分に確保し、OJTを充実させること。</p> <ul style="list-style-type: none">・事業所内で起きる利用者、従業者のリスクを想定し、運営会社、事業所の各々が実行可能なリスクマネジメントを展開すること。 |
|--|--|